

高島市更生保護女性会

更女



高島市更生保護女性会

更生保護女性会綱領

- 一、私たちは 一人ひとりが人として尊重され、社会の一員として連帯し、心豊かに生きられる明るい社会をめざします。
- 一、私たちは 更生保護の心を広め、次代を担う青少年の健全な育成に努めるとともに、関係団体と提携しつつ、過ちに陥った人たちの更生のための支えとなります。
- 一、私たちは 知識を求め自己研鑽に励むとともに、あたたかな人間愛を持って明るい社会づくりのために行動します。

更生保護女性会の主な活動

- ◇犯罪、非行予防活動の実施
- ◇子育て支援・青少年健全育成活動
- ◇社会貢献活動に対する協力
- ◇更生保護施設・矯正施設への協力

《協力：高島市社会福祉課》

『子どもたちの未来を守るために』



高島市長

福井 正明

更生保護女性会の皆様には、日ごろから青少年の非行防止、犯罪や非行に陥った方の更生、社会復帰への支援などにご尽力いただいておりますことに対しまして、厚くお礼を申し上げます。

さて、最近では連日のように「特殊詐欺」に関するニュースが報道されております。いわゆる「オレオレ詐欺」をはじめ、あらゆる手口で人々から金銭を騙し取る悪質な犯罪ですが、特殊詐欺の報道の中で「闇バイト」という言葉を耳にする機会も増えてきました。学生や若者が安易に手に入る収入に誘われ、犯罪に巻き込まれた結果、彼らの未来が閉ざされてしまうケースが度々報道されています。

こうした犯罪の被害を未然に防ぐ啓発活動や、若い世代が犯罪に手を染めないための対策が社会全体の課題となっております。

そのような状況の中、更生保護女性会の皆様には地域の子どものための身近な存在として、市内の学校や園への訪問や子ども食堂の協力等、工

夫を重ねながら様々な活動を行っていただいておりますことに改めて敬意を表す次第です。

本市といたしましても、更生保護女性会の皆様や、さまざまな地域福祉活動をいただいております皆様と一緒に力を合わせ、住みたい、住み続けたいまちの実現に向けて取り組んでまいりますので、引き続きお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びになります。更生保護女性会の益々のご発展と、皆様の益々のご健勝、ご活躍をお祈り申し上げます。

『結成六十五周年記念大会を終えて』



高島市更生保護女性会
会長 大鉢 佳子

新しい年を迎え、会員の皆様方にはお健やかに過ごしの事とお慶び申し上げます。日頃は、更生保護女性会の活動にあたたかいご支援、ご協力いただき誠に有難うございます。

令和五年十月十日、今津コミュニティセンターにおきましてご来賓の方々のご臨席を賜り、また多数の会員の皆様にご出席いただきまして、開催することができましたことを厚くお礼申し上げます。

昭和三十四年七月、初代会長東寿

子氏のもと十五名の会員により発足されました。先輩の方々の思いを受けつぎ六十五年もの間活動できましたのも、いつも私たちを支えて指導下さいました関係機関、諸団体の皆様のおかげと心より感謝申し上げます。

また加えて会員の皆様のご努力、ご尽力の賜と厚くお礼申し上げます。

現在の世の中は刻々と変化し混乱が続いています。特に近年コロナ禍のため活動が制限されましたが、犯罪、非行防止活動、子育て支援活動等、「社会を明るくする運動」をしてまいりました。その中で地域ネットワークの大切さ、安心安全な社会の実現に向けて地域の関係団体との連携協働を図りながら一層努力していきたいと思っております。

今後とも皆様方のご支援ご協力よろしくお願い申し上げます。



高島警察署
市更女「特殊詐欺」の川柳展示
(8月から市内6支部ごとに展示…3月末終了)

結成65周年記念大会 (令和5年10月10日)

高島地区更生保護女性会の式典では、8名の方に県更女連盟会長様より表彰状をお受けいただきました。長年のご活躍本当にご苦労様でございました。(大鉢会長より)

受賞者

小谷みち子・市川 瞳
前田さよ子・新保美代子
横井さち子・中村弘美
多胡シツエ・足立聡子
—敬称略—



オープニング：高島フルートアンサンブル

お祝いの舞台は、優しいフルートの音色と素敵な衣装で盛り上げていただきました。



記念講演

「女性支援の現場から おりーぶの取り組み」

【講師】
NPO法人リバティー・ウィメンズハウス・おりーぶ
理事長 山本良子様

結婚と子育てのあと、30代半ばで福祉の道を志し、再度大学に入り資格をとり、地域連携室に勤務して、依存症女性のための居場所づくりの必要性を感じ、平成19年「おりーぶ」を起業されました。

「来るもの拒まず、去るもの追わず。失敗したらやり直したら良い。嫌になったら眠っている間に出て行ってや。つまずいたらまた戻っておいで」

山本良子先生のそんなあたたかい親心が感じられ、私たちも先生を見習いながら、これからも前進したいと願うばかりです。



高島支部

お誕生日

プレゼントづくり

配食サービスを受けられている高島の方々に、ペーパーフラワーをつくり、お誕生日の月にプレゼントをしています。

ささやかな物ですが、喜んでいただければ幸いです。



寄せ植えを贈呈

新旭養護学校で育てられたパンジーとビオラの苗を購入し、寄せ植えにして、高島こども園・しるふじ保育園には、子どもさんのお花と共に、健やかな成長を願って。また日頃の感謝の気持ちを込めて、新築された勝野交番へそれぞれお届けしました。



朽木支部

学童保育との交流

八月に学童保育「どんぐり」のお楽しみ会にいきました。午前中はカレーづくりをし、皆で食べました。「美味しい」「おかわり」の連発で、満足気な子どもたちの様子に、幸せな気分になりました。



午後からは、金魚すくい、輪投げ、魚釣り、スカットボール、的当て等のゲームを一緒に楽しみました。



子どもたちの笑顔、賑やかな声に元気をもらいました。更生保護女性会の事業の一つとして、学童の子どもたちとのふれあいを大切に、これからももっと内容を広げ、回数も増やしていきたいと思えました。

～誰一人取り残さない地域のちから～

各支部の更女活動

息の長い 絆を大切に

マキノ支部

子どもたちに絵本を

「絵本による街づくりの会」のご協力を得て、マキノ町内の南・西・東・小学校に絵本を贈呈しました。

絵本を通して自分のからだを大事にする

優しい気持ちで育つことを願っています。



アリス館



大泉書店

今津支部

なないろこども園を

訪問して

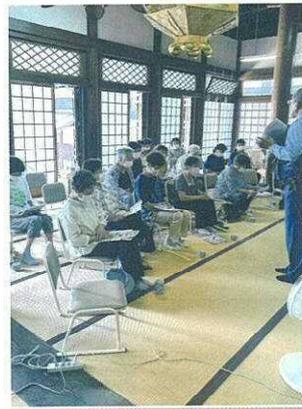
十月、年長組の子どもたち三十二人とふれあい、童心に返って楽しく二時間を過ごしました。



風ぐるま作りでは、羽根の先がとがっていて、危ないので丸く切り準備、ビーズが転がり見失う事も。ブンブンゴマは、なかなか上手に回わせなかつたけれど練習次第。

三二集会では、駐在所の方に「あなたも狙われている特殊詐欺」と題しお話をしていたいただき、みんな安心して暮らせるように確認しました。

マキノ中学校には「私の思い」の入選者に文房具を贈り、受賞をお祝いしました。



手作りしゃぼん玉で遊び、素直に健康で、仲良く、夢膨らませる事を願いました。帰りには、私たち全員にありがとうのメダルを掛けてもらい、よきふれあいができました。



子ども食堂は毎月第4土曜日に旧北コミセンで、カレーづくりにも更女より4名お手伝いしています。



安曇川支部

地域とのつながり活動

今年度も「あどがわボランティアまつり」が十一月に開催され、更女も地域ボランティアの皆様と共に参加でき良かったです。



私たちは、毎週木曜日に安中カフェ、毎月第3土曜日のつながり食堂、毎月第2日曜日のひまわりカフェのお手伝い、年間二十五回、浜公園のゴミ拾い等

の活動をしています。安中カフェに中学生が来てくれて、一緒に遊んだりすることもあります。お年寄りにも生徒たちにも、互いにふれあうことができ、楽しい時間でした。今後、ますます地域のひとちとつながる活動に参加したいと思います。



新旭支部

できることから

保護司会、民児協の方のご参加を得て開催。資料を基に和やかな雰囲気の中で、感じたこと等、卒直な意見が出されました。

今回の学びをどう活かすかについて、総評で保護司さんから次の三点のご示唆をいただきました。

- 一、子どもの居場所を多くつくる。
- 二、行動する大人でありたい。
- 三、活動する大人が楽しんでい

地域のお節介おじさんおばさんを増やし、大人と子どもの繋がりを大切にコミュニケーションの活動を点から面に広げていくこと。これを受けて先輩の会員さんから「皆さん頑張りましょうね」と力強いエールで閉会しました。



学童訪問

更生保護施設「光風寮」を訪れて

今津 石田 容子

「光風寮」は、全国に百二か所ある更生保護施設のうち、滋賀県では唯一の施設です。

二十名の寮生を抱える川平施設長様からは職員の方々が、社会に行き場のない方たちの寂しさに寄り添い、時に厳しく指導し、六か月後には自立できるよう支えておられる様子を実際の事例なども交えてお話しいただきました。退所した方々へのフォローにも力を入れ、心の支えとなっておられ、信頼関係こそが更生への道なのだ

と教えていただきました。近隣住民の方や地域の企業への理解を求め、

「開かれた施設」を目指した取り組みも行っておられます。高島市の更女としてその一端を担う活動を続けてまいりたいと思いました。



高島警察署での研修会

朽木 澤田 弘子

十二月十一日、高島警察署に研修に行きました。高島警察署長さんよりご挨拶をいただき、例年のように警察の皆さんに感謝のプレゼント「シクラメン」の花をお渡ししました。その後、補導職員さんより、高島署管内の少年非行概要と闇バイトについて具体的なお話を聞きました。

闇バイトは犯罪であること、容易に小遣い欲しさに係わっては絶対ダメ！人生が若くして狂ってしまう事等も体験者の実話映像を観て、話を聞くことができ、その怖さも再確認しました。

署長さんのご挨拶の中にもありましたように、私たちは、お節介のおばさんとして、日頃から声かけを大切に、少しでも犯罪が少なくなるようにしていきたいと学んできました。



新会員研修会

安曇川 谷口 まゆみ

高島地区更女の方々には、以前よりASシンフォニー会が主催するボランティアイベントに大変お世話に

なっております。いじめから引きこもりをされ、社会から孤立してしまっていた子どもさんと出会い、歌う事、ダンスを踊る事で自分を見失う事なく、今日までこられた経緯を知り応援する事を始めました。その活動に元会長さんがこれも更女の活動と私たちに力を貸そうと声を上げて下さり、繋がりをいただきこのたび入会させてもらい歩みを始めました。

十一月二十八日の新会員研修会では、更女としての役割やこれまでの歩み等を学習し、これからの活動に生かしていきたいと思えます。研修の終わりに等身大のあなた(身の丈にあった活動)で・・・と教えていただき、今後の活動の指針として行きたいと思えます。微力ではありますが、よろしくお願ひします。

受賞おめでとうございます

- 日本更生保護女性連盟 理事長表彰 比叡谷輝海
- 近畿地方更生保護委員会 委員長感謝状 大鉢佳子
- 近畿更生保護女性連盟 会長表彰 上原 里子
- 大津保護観察所長 感謝状 山本 一代
- 大津保護観察所長 感謝状 石黒紀代子

役員名簿

- 会長 / 大鉢佳子
- 副会長 / 小久保照代
- 河原田洋子
- 会計 / 上原里子
- マキノ / 山本一代・伊吹康子
- 今津 / 西川絹代・小川敬子
- 朽木 / 澤田弘子・山原恵子
- 安曇川 / 安原操代・石黒紀代子
- 高島 / 小谷幸子・金田群子
- 新旭 / 川妻次美・足立菊江



編集後記

今年度は、高島地区更生保護女性会設立六十五周年記念大会という、現役員が初めて取り組む大きな大会がありました。表彰された方が挨拶で「先輩方のご指導があつてこそ、今日表彰をいただけた」とおっしゃいました。私も役員も右往左往しながら、なんとか終わることができました。なんとも、そのご指導のお陰さまと感謝しております。

最後になりましたが、令和六年二月一日、能登半島地震で被災された皆様

に心よりお見舞いを申し上げます。編集委員